

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 2020年 1月16日

【会社名】 サン電子株式会社

【英訳名】 SUNCORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 木村 好己

【本店の所在の場所】 愛知県江南市古知野町朝日250番地

【電話番号】 (0587)55 - 2201 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 山本 泰

【最寄りの連絡場所】 名古屋市中村区平池町四丁目60番12 グローバルゲート20F

【電話番号】 (052)756 - 5981 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 山本 泰

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
サン電子株式会社 東京事業所  
(東京都千代田区神田練塀町3番地)

## 1【提出理由】

当社は、2020年1月14日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の連結子会社であるCellebrite Mobile Synchronization Ltd.(イスラエル国、以下「Cellebrite社」という。)が、BlackBag Technologies Inc.(米国、以下「BlackBag社」という)の株式を取得することにより、BlackBag社を当社の子会社とすることを決議しました。本件は、連結子会社による子会社の取得に該当しますので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2の規程に基づき臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### 1. 子会社取得の決定

#### (1)連結子会社による子会社取得の決定に関する事項

2020年1月14日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるCellebrite社が、BlackBag社の株式を取得することにより、BlackBag社を当社の子会社とすることを決議しております。

名称	Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.
住所	94 Derech Shlomo Shmeltzer, Petah Tikva 49070602 P.O.B 3925, Israel
代表者の氏名	Chairman 山口 正則

#### (2)取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	BlackBag Technologies Inc.
本店の所在地	300 Piercy Road San Jose, CA 95138
代表者の氏名	Ken Basore (CEO)
資本金の額	1,897.18 米ドル
純資産の額	1,897千米ドル (2019年12月31日時点)
総資産の額	3,768千米ドル (2019年12月31日時点)
事業の内容	デジタルインテリジェンス事業

2019年12月31日時点の数値は、提出日現在における暫定値であります。

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、経常利益及び純利益

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
売上高	7,061千米ドル	9,276千米ドル	12,231千米ドル
営業利益	468千米ドル	339千米ドル	475千米ドル
経常利益	182千米ドル	278千米ドル	521千米ドル
当期純利益	197千米ドル	291千米ドル	663千米ドル

2019年12月期は、提出日現在における暫定値であります。

提出会社及び当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社及び当該連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社及び当該連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社及び当該連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

#### (3)取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループのモバイルデータソリューション事業の中心であるCellebrite社は、従来の事業領域であるモバイルフォレンジック事業の垣根を超え、デジタルインテリジェンス領域において統合的なプラットフォームを提供することにより、リーディングカンパニーになることを目指しております。

BlackBag社は、Windows、MacOS向けコンピューターフォレンジック分野を中心としたデータ抽出及びデータ解析等のソリューションを全世界の政府機関、法執行機関及び民間企業に提供しております。

BlackBag社の株式を取得し子会社化し、従来のモバイルフォレンジック分野のソリューションに、BlackBag社のコンピュータフォレンジック分野に係るデータ抽出及びデータ解析に関するソリューションを加え、統合することで、顧客のあらゆるデジタル調査のニーズに応える「ワンストップショップ」としてのソリューションを提供することが可能になります。また、各機能の統合・強化を進めることで、顧客のデジタル調査のプロセスの大幅な改善にも繋がり、高品質の統合的なプラットフォームの提供を目指します。

上記、施策を進め、Cellebrite社を中心としたモバイルデータソリューション事業について、デジタルインテリジェンス分野でのグローバルリーダーとしての地位をより強固なものにしていきます。

(4)取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式の取得額及びアドバイザー費用等(概算額) : 34,807千米ドル (約38億28百万円)

1 米ドル当たり110円(2020年 1 月14日現在)にて換算しております。

以上